

こんにちは！日本共産党 京都市会議員

玉本なるみ です

物価高騰が長引き、
暮らし向きは大変な状況が続いています。
今年こそは良い年にしたいものです。
市民の皆さんと共に頑張りたいと決意しています。



公式LINEに
ご登録お願いします

健康保険証廃止は 許せない！



12月2日から
紙の健康保険証
の新たな発行が

されなくなりました。命の砦となる保険証をマイナ保険証に誘導するために、廃止したのは本当に許せません。マイナンバーカードの取得は任意であり、持つのも持たないのも自由です。国民皆保険制度のもと、保険証はすべての方に交付しなくてはならないものです。

多くの運動があり、保険証の代わりに「資格確認書」という形で保険証と同等のものが送られてくることになりました。しかし、マイナ保険証の方と資格確認書の方では、診察を受けた時の負担額が、少しだけマイナ保険証の方がお得としており、国民を分断するものです。命の平等の実現を求める頑張ります。



△市長総括質疑で「健康保険証の廃止撤回を国に求めるべき」と追求

市長総括質疑動画



市民の皆さんの 願いを詰めて…！



11月7日、来年度の京都市の予算編成に向けて、松井市長に日本共産党京都市会議員団の予算要求書を提出しました。予算要求書は夏前から、関係者や市民の皆さんのご要望を聞き、検討を重ね、案を作ります。そして、議会報告・懇談会を開催し、市民の皆さんに提案し、ご意見をいただき、さらに修正加筆を重ね完成させます。私はこの作業がとても大事だと思っています。市会議員団のホームページでご覧いただけます。引き続き、ご意見やご要望をお聞かせください。



予算要求書は
こちらから



△日本共産党京都市会議員団の政策調査部会長として、予算要求書(案)を提案する玉本なるみ市議



ます。
と思つ
てきたい
るものにし
るものあ
実効力のあ

今回の条例を理念に終わらせず、
政治と行政に問われています。
お聴きし、応えていくのかが、
の親御さんの多くが「親亡き後の
心配」を語られます。いかに思
しててくれました。障害のある方
を聞いてくれたのは初めてだ」と話
してくれました。障害のある方
の親御さんは、「親亡き後の
心配」を語られます。いかに思
てきたが、こんなふうに意見を

お聞かせください。私は、この意見を
しっかりと記録してきました。一番良
かったことは、当事者や関係団
体のご意見をしっかりと聞いてき
たことだと思っています。

住民の皆さん
声を聴くこと

アンテナ



京都市会議員全員による提案